

序 文

本報告書集は、平成22年度に国土交通省国土技術政策総合研究所（国総研）が実施した下水道関連の調査研究の成果をとりまとめたものであり、全17編の報告書から構成されています。

主として下水道研究部の下水道研究室と下水処理研究室が担当し、予算費目としては下水道事業調査費、試験研究費、基礎研究経費、技術研究開発調査費、JST：地球規模課題対応国際科学技術協力事業費、JST：CREST（戦略的創造研究推進事業費）です。

17課題のうち平成22年度に終了したものは、以下の6課題です。

- ① 下水道事業における評価・分析のあり方に関する調査（下水道研究室；下水道事業調査費）
- ② 日本近海における海洋環境の保全に関する研究（下水道研究室；基礎研究経費）
- ③ 下水処理水の衛生学的安全性に関わる技術の基準化（下水処理研究室；下水道事業調査費）
- ④ 下水処理場における地球温暖化対策の推進に関する調査（下水処理研究室；下水道事業調査費）
- ⑤ 膜を利用した既存施設の高度処理化推進（下水処理研究室；下水道事業調査費）
- ⑥ 下水道による微生物リスク低減の評価に関する研究（下水処理研究室；試験研究費）

また、平成22年度から新たに開始した課題は以下の5課題です。

- ① 下水道管路施設の地震対策推進に関する調査（下水道研究室；下水道事業調査費）
- ② 下水道管きよのストックマネジメント導入促進に関する調査（下水道研究室；下水道事業調査費）
- ③ 都市雨水対策の推進に関する調査（下水道研究室；下水道事業調査費）
- ④ 下水道事業における評価・分析のあり方に関する調査（下水道研究室；下水道事業調査費）
- ⑤ 社会資本の予防保全的管理のための点検・監視技術の開発（下水道研究室；技術研究開発調査費）

これらの結果、継続案件の成果も含め、以下のような活用がされました。

- ・ 「雨水浸透施設の整備促進に関する手引き（案）」の策定（都市雨水対策の推進に関する調査）
- ・ 国土交通省「下水道クイックプロジェクト」社会実験（下水道クイックプロジェクトの推進に関する調査）
- ・ 「下水道事業におけるストックマネジメントに関する手引き(案)」への研究成果の提供（下水道管きよのストックマネジメント導入促進に関する調査）
- ・ 下水道におけるバイオマスー下水汚泥ーの有効利用情報の活用（下水道資源有効利用の推進に関する調査）
- ・ 下水道におけるウイルス対策に関する報告書の策定（下水処理水の衛生学的安全性に関わる技術の基準化）

国総研では行政のニーズに対応するとともに、国民の視点に立った調査研究を更に進めてまいります。これからも引き続きご意見等をいただければ幸いです。

平成23年9月

国土技術政策総合研究所 下水道研究部長 堀江 信之